

バイオミメティクス研究センター活動報告

バイオミメティクス研究センター

2016年度の活動を以下に示す。

1. 北海道大学総合博物館が主催し、科学技術研究費新学術領域「生物規範工学（領域代表：下村政嗣）」が共催する「バイオミメティクス市民セミナー」に高分子学会北海道支部とともに協賛し以下の活動を行った。詳細は以下の URL でも参照可能である。

<https://www.museum.hokudai.ac.jp/lifelongeducation/publicevents/7139/>

<https://www.museum.hokudai.ac.jp/lifelongeducation/publicevents/11495/>

- (1-1) セミナー51：2016年3月20日（日）北海道大学人文・社会科学総合教育研究棟
「昆虫は体長より長いペニスをどう動かすのか？」
松村洋子（キール大学・慶応大学 学振特別研究員）
- (1-2) セミナー52：2016年4月2日（土）北海道大学学術交流会館/第3会議室
「生き物に学ぶ最適化設計」
中垣俊之（北海道大学 電子科学研究所 附属社会創造数学研究センター 教授）
- (1-3) セミナー53：2016年5月7日（土）北海道大学学術交流会館/第3会議室
「コロイド微粒子を並べてタマムシの構造色を模倣する」
不動寺浩（国立研究開発法人物質・材料研究機構 主席研究員）
- (1-4) セミナー54：2016年6月4日（土）北海道大学人文・社会科学総合教育研究棟
「環境によって変幻自在に姿を変える昆虫たち」
三浦徹（北海道大学 大学院地球環境科学研究院 准教授）
- (1-5) セミナー55：2016年7月2日（土）北海道大学人文・社会科学総合教育研究棟
「島津製作所による「バイオミメティクス」など最先端高分子素材研究のマーケティング活動」
安居嘉秀（株式会社島津製作所分析計測事業部グローバルマーケティング部）
- (1-6) セミナー56：2016年8月13日（土）北海道大学人文・社会科学総合教育研究棟
「液晶～分子の「かたち」が決める固体構造」
大越研人（千歳科学技術大学 理工学部 応用化学生物学科 教授）
- (1-7) セミナー57：2016年9月10日（土）紀伊國屋書店札幌本店
「NanoSuit 法によるリアルな生物表面観察」
高久康春（浜松医科大学 医学部 総合人間科学 特任助教）
- (1-8) セミナー58: 2016年10月1日(土) 北海道大学総合博物館
「サメの多様性と生存戦略」
佐藤 圭一（沖縄美ら島財団総合研究センター 動物研究室 室長）
- (1-9) セミナー59: 2016年11月5日(土) 北海道大学総合博物館
「糸の匠、すごもりはだに」
齋藤 裕（北海道大学 名誉教授）
- (1-10) セミナー60: 2016年12月3日(土) 北海道大学総合博物館
「樹木細胞壁の形成過程を模倣したもの作り」
浦木 康光（北海道大学 大学院農学研究院 教授）
- (1-11) セミナー61: 2017年1月7日(土) 北海道大学総合博物館
「サケ-謎に満ちた生命の旅」
菊池 基弘（サケのふるさと千歳水族館 館長）
- (1-12) セミナー62: 2017年2月4日(土) 北海道大学総合博物館
「昆虫の学習と微小脳:ヒトの脳のしくみとは違うのか?」
水波 誠（北海道大学 大学院生命科学院 教授）

(1-13) セミナー63: 2017 年 3 月 4 日(土) 北海道大学総合博物館
「ダニの話：形態、生態、多様性」
高久 元 (北海道教育大学 教育学部札幌校 教授)

2. PWC バイオミメティクスクラスター講演会に協賛した。講演は以下のとおりである。

日時：2016 年 4 月 27 日 (水) 千歳科技大講義棟
講師：志村 史夫 (静岡理工科大学 理工学部 物質生命科学科 教授)
演題：生物たちの超技術

3. 2017 年 2 月 15 日～17 日に東京ビッグサイトにおいて開催された「国際ナノテクノロジー総合展・技術会議」に出展した Biomimetics Network Japan に共同展示を行った。